

わづか

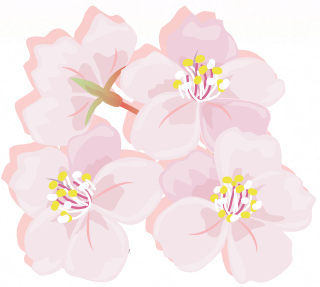
入園・入学
和束の宝である子ども達の
大きな一歩を応援します！



和束小学校 (17名)



わづかこども園 (6名)



和束中学校 (12名)

令和8年3月定例会

決まったこと 補正予算・主な質疑 >>> P.2

条例改正他 >>> P.5

一般質問 4人が町政を問う >>> P.7

委員会報告 総務厚生・産業他 >>> P.12

私の推し 和束町移住・水谷奈々子さん >>> P.14

後期基本計画初年迎える

当初予算は、3月11日～12日に開催した予算特別委員会で審議し、令和8年度に取り組む事業や予算の使い方等について質疑を行いました。討論、採決の結果、一般会計及び4特別会計・2公営企業会計の当初予算を原案通り可決しました。

和東町第5次総合計画に掲

げる将来像「和の郷 知の郷

茶源郷和東」の実現に向けた

町づくりをさらに発展させる

予算編成で、一般会計では7

年度に比べ6.6%減の37億2

680万円となった。

**I、子どもから高齢者
までの全ての住民が
健やかに暮らせる郷**

健康福祉交流センター管理費

1323万円

シルバー人材センター事業

657万円

認定こども園運営事業

1億1980万円

児童手当給付事業

3613万円

障害者自立支援給付事業

1億3210万円



シルバー人材センター

**II、生きる力を育む教
育と生涯にわたった
学びの郷**

マウンテンバイク活用促進事業

689万円

歴史資料館整備事業

1350万円

文化的景観保護推進事業

265万円



B&G海洋センター

農・観連携コミュニティ

創生事業 600万円

海洋センター管理事業

626万円

**III、自然と共生し、安
心・安全な郷**

木屋地区内防火水槽整備事業

2800万円

木造住宅耐震対策事業

1005万円

し尿処理費

3201万円

災害時避難円滑化推進事業

580万円

豊かな森を育てる府民税交付

金事業 201万円

木屋地区消防ポンプ庫整備事

業 905万円

森林経営管理事業

984万円



災害時避難円滑化推進事業で新たに導入された町公式LINE

令和8年度
予算

第5次総合計画



ワールドマスターズゲームズCJ-U大会

デジタル地域ポイント事業 574万円
ワールドマスターズゲームズ推進事業 3458万円
保育園留学事業 1054万円
観光共創サステナブル地域経済事業 790万円
石寺景観展望施設管理事業 165万円

Ⅳ、お茶観光を軸とした交流の郷



WazCar利用回数券4月よりスタート

地域おこし協力隊事業 1670万円
茶源郷乗合交通生活お届け事業(WazCar) 3031万円
石寺橋整備事業 1億1781万円
地域力創造アドバイザー事業 288万円
移住・定住促進事業 1406万円

Ⅴ、快適で美しい環境の郷



茶源郷まつり

茶源郷まつり補助金 330万円
文書広報事業 1102万円
ふるさと応援寄付金事業 431万円
戸籍電算化事業 1044万円
茶源郷行政情報配信システム事業 742万円

Ⅵ、住民と行政のパートナーシップによる郷

各会計の予算額	
一般会計	39億9130万円
湯船財産区	214万円
国民健康保険	6億9020万円
介護保険	7億3035万円
後期高齢者	9790万円
簡易水道	2億3076万円
下水道	1億7695万円
(簡易水道と下水道は収益的収入の額)	

※一般会計とは？

公共事業・福祉・教育など、通常の行政サービスの提供をはじめとする、行政運営の基本的な経費を経理する会計

※特別会計とは？

特定の事業を行う場合に一般会計とは別に設けられ、独立して経理が行われる会計

予算特別委員会

Q&A

Q 野生鳥獣被害総合対策事業費、予算化されていないのが、今まで猟友会の方にご協力いただいていたが、それについて職員の方で対応されるのかどうか、その辺りの対策は。

A 猟友会のメンバーの方については、なかなか活動のほうが発行できない。有資格者の方に個人的に当たり、活動組織のほうを強化して、改めて委託を進めていきたい。

Q 保育園留學推進事業とはどういったものか。

A 都市圏に住む小学生未満の子どもを持つ家族が、本町の農家民宿等に1週間から2週間程度短期で滞在して頂き、その期間中、子どもはわづかこども園の一時預かりを利用し、親はスマートワークオフィス等でリモートワークに従事して、滞在中に本町の田舎暮らしを体験して頂くというプログラム。



Q 町税について約8000万円程度増になるが予想より少ないのでは。

A 当初予算の段階では、1月の下旬でまだ確定申告が始まっていないから、4000万円程度少ない金額で最小予測をしていた。申告相談を受け、一定額増える見込みがあるということ、さらに4000万円を積み増したという状況。

Q この1年の経過を踏まえた来年度の組織、人事の見直しの考えは。

A 経験の少ない職員をあまり大きな責任を持たせるような場所に一

気に持っていくというのとはかなり厳しい面があり、メンタル的な問題も含めて経験を積んでほしいということ、管理職にはかなり苦労をさせているのは現実。新たに随時募集もかけながら体制を立て直したい。

Q 令和8年度は後期計画の初年度、内容を広く住民に共有する事や、住民要求をしつかりと聞いていく場を積極的にして頂きたい、その辺り町長の考えは。

A 各旧村単位ぐらいでどこかのタイミングに町政懇談会を1回から2回開けるような準備を進めていきたい。

Q 介護サービス等諸費、介護保険の算定ミスがあったが、何故このようなミスが起こったのか。

A 今年度に係る非課税年金の取り込みの突合処理に不備があり、本来の負担限度額の認定に誤りが生じました。

Q 保健衛生総務費の人員費、一般職員人員費増額の具体的な理由は。

A 昨年4月に機構改革を実施6月の補正により2名分の人員費を追加。7年度当初と8年度当初を比べますと、約3倍以上の差があります。

Q 新規事業が6件増えているが、代わりに何か削られた事業があるか。

A 万博関連の事業が大きく減っているのと、総合計画の策定事業というのが減っています。

Q シルバー人材センターの機材の調達は。

A 社協の軽度で使用の機材を借りると考えています。

Q 合併処理浄化槽の管理事業補助金について、合併処理浄化槽が補助金の対象となっているが単独浄化槽についても補助してもらえないか。

A 町としては全てを合併処理浄化槽に移行し

て頂きたいのが本心で、現段階でそれを単独にも助成できないかという話はなかなかハードルが高いのが現状。



Q 現在のシルバー人材センターの登録数と平均年齢は。

A 最新の登録者数で、28名。平均年齢は68歳です。

Q ワールドマスターズゲームズ開催に向けたイベント委託料1100万円が計上、これは何のイベントか。

A 9月と12月に開催する、ワールドマスターズゲームズのプレ大会のイベントの委託料です。

反対討論

おかもとしょうい
岡本正意 議員

ますます事態を深刻化させる危険性が高く、自治体としても政府に対し、地方と住民生活を守る立場から言うべきことは言われ、ぜひ改善を求めていただきたい。

①国の重点交付金の残額の使い方を再度見直し、全額を水道料金軽減などの直支援に充当するとともに、子育てや教育、福祉など恒常的な施策の拡充を行うなど、直ちに求めたい。②保育園留學事業、利用者を選ばなければ動かず、目的も実現できないことから、選ばれるため、何が必要かにならざるを得ない為再検討を求める。③空き家以外の受皿として、公的住宅の整備や民間賃貸住宅の誘致なども計画に位置づけ、直ちに具体化すべき。④改善が急がれるのが施設利用の減免規定を整備すること。⑤今後の公共交通の在り方、路線バスの在り方も協議すべき。⑥高齢化が急速に進む中、住み慣れた地域で安心して生活できる環境整備が必要⑦相楽東部広域連合、とりわけ教育委員会事務の見直し、町事務に戻す判断がますます必要。⑧相楽東部広域連合は様々な面で機能不全が目立つ。最低でも教育委員会を町村事務に戻すべき。

賛成討論

よしだてつや
吉田哲也 議員

第5次総合計画・後期基本計画の計画に掲げる将来像の実現に向けたまちづくりをさらに発展させる予算編成となっている。

①高齢者の就業機会の増大を図り、シルバー人材センターの運営が開始される。②関係人口増加に向け、保育園留學制度の導入や、地域課題解決のため地域活性化起業者を活用した取り組みを進められ、本町の歴史・文化の発信拠点となる「歴史資料館整備」にも着手される。③道路整備事業では、橋りょう補修事業の一部経費に訂正が生じたが、事業費の適正な積算に向けて努力され、石寺橋整備事業などを引き続き計画的に進めるなど、安心・安全な交通ネットワークの形成が推進されている。④限られた財源の中で最大限の効果を生み出す工夫をされるとともに、有利な財源の活用など、持続可能な行財政運営にも努められている。

※討論は、いずれも一般会計予算に対するものです。

条例の改正

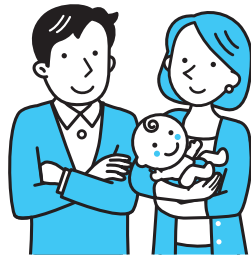
消防団員等公務災害補償

条例の一部を改正する条例
非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の改正に伴う所要の改正。



国民健康保険税条例の一部を改正する条例

加入する医療保険制度ごとに保険料が定められ、医療保険料とあわせて拠出されることにより改正。



介護保険条例の一部を改正する条例

令和7年度税制改正において保険料収入の減少を防ぐ観点から令和7年度見直しの影響を遮断した方法で算定する特例を設ける。

その他

和東山の家の指定管理者の指定について
引き続き、管理者に和東町活性化センターを指定。



補正予算

一般会計

重点支援地方交付金事業、地域ポイント負担金への繰り出し、各事業の完了・精査に伴う減額等。

湯船財産区特別会計

管理会運営費等の減額。

国民健康保険特別会計

一般被保険者高額療養費負担金、後期高齢者医療保険診療報酬等の減額。

介護保険特別会計

現年度分介護給付費負担金等の減額。

後期高齢者医療特別会計

一般会計繰入金の事務費繰入金等の減額。

簡易水道事業会計

特定環境保全公共下水道事業会計

いずれも収益的収入及び支出において事業費確定に伴う減額。

契約の変更

過疎地域持続的発展市町村計画の変更について

組織図、事業内容の追加、事業名及び事業内容の追加、文言の追加。



石寺茶畑景観

景観条例の全部を改正する条例

既存の景観条例を見直し、景観法と改正景観計画、新規策定の保存活用計画との整合性を図るため景観条例の全部を改正。

意見書

第1回定例会（3月）に次のとおり意見書が提出されました。

①高額療養費の見直し・負担増の白紙撤回を求める意見書

提出者 岡本 正意 議員

否決

賛成者3人
反対者5人

②OTC類似薬の負担増の撤回を求める意見書

提出者 岡本 正意 議員

否決

賛成者2人
反対者6人

当初予算 = 最初に決めるお金の計画

1年間(4月～翌年3月)に、どんな仕事をして、どのくらいお金を使うかを、あらかじめ決める予算です。

1年間のまちづくりの予定を立てる

4月～3月

公園をつくる 学校を運営する ごみを収集する

1年間の計画がわかるから安心!

補正予算 = あとから見直すお金

災害が起きたり、物価が上がったり、予定を変更する必要が出たときに、当初予算に「追加」や「変更」をするお金です。

状況の変化に合わせて計画を見直す

追加・変更

4月～3月

災害からの復旧 物価高への対応 新しい事業を行う

まちの状況に合わせて、よりよくしていくための大切な見直し!

各議員の賛否

令和8年第1回定例会(3月)に提出された議案のうち賛否がわかれたもの

会議区分	議案名	審議結果	議員名										
			岡田 勇	宗 健 司	山本 達也	高山 豊彦	村山 一彦	井上 武津男	岡本 正意	吉田 哲也	小西 啓	畑 武志	
委	令和8年度和東町一般会計予算	可決	欠	○	×	○	○	○	○	×	-	○	○
委	令和8年度和東町国民健康保険特別会計予算	可決	欠	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○
委	令和8年度和東町介護保険特別会計予算	可決	欠	×	○	○	○	○	○	×	-	○	○
委	令和8年度和東町後期高齢者医療特別会計予算	可決	欠	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○
委	令和8年度和東町簡易水道事業会計予算	可決	欠	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○
委	令和8年度和東町特定環境保全公共下水道事業会計予算	可決	欠	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○
本	和東町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	欠	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
本	和東町介護保険条例の一部を改正する条例	可決	欠	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
本	和東町景観条例の全部を改正する条例	可決	欠	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
本	令和7年度和東町一般会計補正予算	可決	欠	○	×	○	○	○	○	×	○	○	-
本	高額療養費制度の負担上限引き上げの撤回を求める意見書	否決	欠	×	○	×	×	○	○	○	×	×	-
本	OTC類似薬の負担増の撤回を求める意見書	否決	欠	×	○	×	×	×	○	○	×	×	-

※会議区分 臨は臨時会 本は本会議 委は予算特別委員会 ○は賛成 ×は反対 欠は欠席 -は採決に加わらない。

畑武志議長は本議会の採決に、吉田哲也予算特別副委員長は予算認定の採決に加わらない。

一般質問

町政を問う！ 提案する！

3月5日に行った一般質問には、4人の議員が質問に立ち、町長等に対して様々な課題についてたどしました。各議員の質問項目を紹介します。

①高山豊彦議員（8ページ）

1. 行政サービス維持の考えを問う
2. 町道整備の考えを問う
3. 茶源郷地域ポイントの課題を問う

②村山一彦議員（9ページ）

1. 診療所 牛込先生退職について
2. シルバー人材センター設立について

③山本達也議員（10ページ）

1. 和東町の大規模災害時の避難計画は
2. 和東町の広報活動に資するネット戦略はあるか
3. 空き家バンクへの空き家提供をめぐる役場の対応は
4. 交通網の抜本的な見直しが必要ではないか

④岡本正意議員（11ページ）

1. 物価高騰から暮らしを守る施策の充実を
2. 定住促進へ住宅の整備、確保を
3. 町の文化や歴史を伝承し、住民の文化活動の拠点となる施設設備の検討を
4. 鷲峰山トンネル開通にともなう交通量増加の現状認識と安全対策の考えは

一般質問は、町の行財政全般にわたる議員主導による政策論議です。

質問時間は答弁を含め1時間以内で、時間内に何度でも質問できます。記事は質問順で、内容は本人から提出された要約原稿です。

詳細は、後日ホームページに掲載する議事録と和東町チャンネルでご確認ください。



たかやま とよひこ 議員
高山 豊彦 議員

工事計画を進めるための 技術職員の確保を！

「地域インフラ群再生戦略マネジメント事業」を進め技術職の確保を図りたい。

町長

問 茶業担当職員の減少による事務作業への影響とその対策は。

答 町長

専門職員の人材不足は喫緊の課題であり、営農指導員においては一昨年度民間経験者を1名採用した。今後も将来に向け若干名の採用を検討していきたい。

問 営農指導員の育成については、JAとも連携し基幹産業である茶業が発展するよう取組が必要では。

答 町長

JAの指導員も減少しており、町とJAの連携も取れていない状況、体制の見直しに今後取り組みたい。

問 技術職員の減少に伴う事業計画への影響は。

答 理事兼建設農政課長

業務の性格上、経験が必要、研修や先輩職員などが日常業務の中で育成を行っている。また、関係団体と協議・調整を重ね影響が出ないよう努めていきたい。

答 町長

土木技師については国土交通省の事業メニューにある「地域インフラ群再生戦略マネジメント事業」を、令和8年度以降に取り組み

ないか調整を図っている。

問 道路工事等の遅れが出ないよう、国や府、隣自治体とも連携し技術職員の確保を。

答 町長

今年の秋ぐらいに地域インフラ群事業に着手し、令和9年度に完全に進められるよう準備を進めている。

町道整備の考えを問う

問 白栖から白栖口バス停に下る町道白栖撰原線の拡幅改良工事の予定は。

答 理事兼建設農政課長

詳細設計や境界確定等が未だ進んでいない箇所があり、他の町道整備と併せて計画していきたい。

問 崩れた土砂や落ち葉などで道路幅が十分使えない、現道幅員が確保でき



るよう整備が必要。

答 町長

緊急に事業者で掃除だけでもして容易に通行できるように原課と調整したい。

問 石寺橋の工事に伴う、大型車両の通行が計画されている石寺東出橋付近の路肩補強工事の予定は。

答 理事兼建設農政課長

拡幅を含めた路肩の補強工事を計画している。橋の工事がスムーズに進むよう令和8年度にしたい。

問 町道撰原下島線の長井から撰原公民館間の拡幅改良工事の予定は。

答 理事兼建設農政課長

概略設計は済み、基礎設計の準備中、今後、測量・基礎設計と順次進める。

問 府道宇治木屋線杣田地区の拡幅改良工事の予定は。

答 町長

木屋峠の区間が難所で早期着工が難しく、当初の計画は中止されたため、現在杣田地区の両側に住居等がある箇所を除き1.5車線改良を要望、京都府も認識している。

茶源郷ポイントの課題を問う

問 茶源郷ポイントを利用される店舗の偏りの対策は。

答 まちづくり応援課長

随時町内事業者に加え随時呼びかけており、今後の対策として新規加盟店の拡大に向け、事業所を訪問し制度の趣旨やメリットを説明するなど積極的に働きかけを行いたい。

問 世帯へのポイントが消滅する事象の対策は

答 町長

12月及び1月に死亡等で異動があった世帯主に付与していたポイントは、2月20日に新しい世帯主に対して残っているポイントの付与を行った。

問 ポイントの恩恵を受けられない事業者に対して事業が維持できる対策を。

答 町長

ご意見として十二分にお受けしたい。事業者の高齢化やネットワークの構築などの課題もあり、もう少し利便性が図れるようなシステムに改善していきたい。



むらやま かずひこ
村山 一彦 議員

診療所、牛込先生の突然の退職について町長の見解は。

町長 非常に私も残念です。

問 牛込先生が3月末退職されると聞く。まだ若く着任4年足らずで退職とは。町長の見解をお聞きたい。

答 町長 住民の方との信頼も築かれ、国保診療所も昨年新たになったが、昨年8月末に突然退職の意向を示され、驚きと同時に非常に残念に思っている。

問 先生の納得なくアイパッド（先生使用分）を交換されたと聞いたがどういう事か。

答 町長 セキュリティ保持・患者の個人情報を守る観点から必要不可欠な対応であったと考える。

問 宇治徳洲会病院の車が連日和東町へ入っているが、和東町の働きかけがあったのか。

答 保健福祉課長 昨年4月に宇治徳洲会病院側からアプローチがあり、町長と面会され宇治徳洲会側の自主的な経営取組であ

る。

問 診療所事務長が福祉課長と兼務となっているのは何故か。

答 町長 和東町役場職員の現状を見ると職員の経験年数に大きなばらつきがあり、経験の浅い職員に大きな負担を与えることも出来ず、管理職に負担をかけている。

問 福祉課長、診療所事務長として一週間にどれ位、診療所に行っているのか。

答 保健福祉課長 毎日顔を出すようにしているが、デスクが保健福祉課にあるので、主にそちらにいる。診療所にいる時間は長い時で30分程度。

問 30分程度では兼務としてもなっていない。牛込先生も何度か兼務は駄目だと要望したと言っておられるが事実か。

答 町長 確かに何度か先生の方からお受けしている。

問 今回のこういいう結末を大いに反省していただいて、後任の先生には兼務じゃなしに専任の事務長をつけていたいただきたい。

答 町長 出来るだけ配慮する。若い職員に大きな負担をかけるということも難しい部分があるが前向きに考えたい。

シルバー人材センター

問 担当部署がなぜ保健福祉課なのか。業務内容からして総務課あたりではないのか。

答 町長 シルバー人材センターで行われる事業は高齢者事業であり、地域社会の発展、福祉の増進に貢献していくものと考えている。このことから高齢者福祉行政とのつながりが深い保健福祉課が望ましいと考えた結果である。

問 現在の入会者数は何名か。

答 保健福祉課長 3月4日現在で22名です。

問 最低40名くらい必要と考える。いかに増やしていくのか。

答 保健福祉課長 現在の登録者の方を通じて、クチコミで増やしていく方針。

問 センターの形態は一般社団法人か任意団体なのか。

答 保健福祉課長 任意団体として設立。比較的設立を早くすることが出来、定款認証などの設立費用が不要、活動や運営について自由度が高く、維持コストが低く抑えられるなど理由である。

問 事務局長は公募と聞いたが確保出来たのか。

答 保健福祉課長 去る2月27日で締め切ったところ、2名の応募があった。役員等による面接にて、採用の可否を下す。

和東町の大規模災害時の避難計画は。

山本 達也 議員



和東町地域防災計画に基づき災害発生時の要支援者保護や安全な避難体制を組織的に定めている。

町長

問 和東町の大規模災害時の避難計画で、(1)事前防災行動計画(タイムライン)はあるか、住民の方へタイムラインをベースにして、個々の方がマイタイムラインを策定できるような勉強会や説明会が必要では、(2)避難行動要支援者の支援基準は、(3)共助を求める場合のサポートグループは形成されているか。

答 理事兼総務課長

事前防災行動計画は策定されていない。災害予防計画で避難基準を定めR8年改訂予定の防災マップで充実を図る。昨年の12月9日に「地域で助け合い命を守る勉強会」でマイタイムラインの作成勉強会を開催。避難行動要支援者は名簿から個別避難計画の作成を内閣府のモデル事業として京都府と協力して1名を認定し計画として策定したことになる。和東町の基準は高齢者65歳以上、また介護保険要介護認定者3以上、そして身体障害者手帳1、2級の方、養育手帳のA判定の方、また精神障害者保健福祉手帳1、2級の方が対象で避難行動要支援者サポートグループでは民生児童委員、消防団、自主防災組織、各区長、社会福祉協議会の協力を仰ぎ勉強会を実施。

問 広報活動に資するネット戦略で、(1)町内情報伝達手段で携帯やスマホの活用や茶源郷行政情報配信システムをアプリ化できるか、(2)ホームページ委託業者への年間委託料と業者作業の詳細、また役場と業者の役割分担は、(3)広報ネット戦略としてSNSやHPをタイムリーに随時更新できる専門部門を作れないか。

答 理事兼総務課長

新年度より和東町公式LINEアカウントを創設、防災行政無線放送の情報をLINEでも配信。茶源郷行政情報配信システムのアプリ化は補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律に抵触しないか確認後、問題なければ改修費も含め提供元との協議をする。またHP委託業者へR8年度年間委託料はソフトウエア保守料として139万4000円を予定、記事掲載は全て原課担当者が作成、原課課長が承認するため特に業者が行う作業はなく業者との役割分担のプロセスフロー図もない。

答 町長

SNSやHPの随時更新は職員全員広報マンという気風があり即時広報は今も担当課が担う体制を維持。ただ限られた人員で専門部門を創設し即時対応する事は難しい。

問

空き家バンクへの

空き家提供で役場の対応において、(1)本年4月から住所変更登記が義務化される事を踏まえ、空き家所有者へのアプローチ方法のアイデアはあるか、(2)移住者が求めている物件と所有者が提供できると思っている物件の内容に差異がある。移住者はすぐに住める物件を必ず求めているわけではなく、雨漏りや床の緩み、壁のひび割れ、多くの残留物などがあってもその物件がほしい方も居る。全ての空き家所有者への移住者が求める正しい情報告知はでき

ているか。

答 まちづくり応援課長

R8年度から空き家バンク運営を会計年度任用職員を配置し町が直営する。アプローチとして固定資産税納税通知書への案内チラシの同封を継続、空き家のポストへの案内チラシの投函、空き家バンク制度の周知や登録のご案内を実施。移住者と所有者の空き家への意識の差違は契約までの間に疑問点を解消できるようサポート。

問

交通網の抜本的な

見直しが必要ではないか。住民の希望する交通網と現在の交通網に乖離、見直す方策の一つにライドシェアがあると考える。町外の定められた乗降地へ乗り換え無しで行けるメリットも考慮に入れ導入に向けての調査はできないか。

答 まちづくり応援課長

ライドシェアはタクシーが不足する特定の曜日や時間帯に限定して都市部等で運用。今後、国の制度の動向やほかの自治体の先行事例を注視し研究を進める。



深刻さ増す物価高騰から暮らしを守る 施策の充実を。

おかもと しょうい 議員
岡本 正意

町長

交付金の1割は町の活性化、維持継続のために投資したい。

問 国の交付金の残額は観光バス運行でなく水道料金減免など暮らしへの直接支援に。

答 町長

バスは間接的に町に金を回し町PRが目的。今後の投資にしたい。

問 財源は緊急性のある生活支援に。国の罰則も無くなった水道料金減免を今こそ。

答 町長

システム改修もあり難しい。見解の相違がある。

問 見解の相違ではない。減免は否定してこなかったではないか。

答 町長

今も否定はしていない。

問 国保税軽減や小中学校入学時負担や高校生通学費の軽減など子育て・教育費への支援拡充を。

答 町長

可能な事は財源を確保してやっていきたい。

定住促進へ住宅整備・確保を

問 定住人口の目標実現を目指すなら住宅整備・確保施策の強化が必須ではないか。

答 まちづくり応援課長

公的住宅整備は財政的に困難であり、空き家活用が抜本的施策と考える。

問 公的住宅の整備計画の具体化を。

答 まちづくり応援課長

現時点では公的住宅の整備は位置付けていない。

問 本気で人口を増やすなら空家だけでは無理。公的住宅や民間賃貸の誘致も必要では。

答 町長

公的住宅等を全く無視はしていない。

町の文化や歴史の伝承、文化活動の拠点施設の検討を

問 施設の必要性をどう考えるか。

答 町長

町史編纂事業終了をうけ

資料の収納庫を併設した施設整備を予定している。

問 教育委員会との事前協議や認識の共有は。教育委員会は「知らない」としている。

答 町長

「情報漏洩」になるので言わなかったは正しい。

問 将来的に、資料館や図書館、文化活動スペースを兼ね備えた施設整備の検討を。

答 町長

8年度に施設を購入し基本計画を作りスペースを確保して進めたい。

鷲峰山トンネル開通に伴う交通量増加の現状と安全対策は

問 交通量増加や安全上の危険性の現状認識は。

答 町長

認識はしている。バンプ設置は検討していたが安全面の啓発が現状。

問 府に標識やバンプ設置等の安全対策や府道改修の要望を。

答 理事兼建設農政課長

府土木事務所が路面標記や表示での速度抑制を準備している。



白栖橋交差点を走行するダンプカー

総務厚生常任委員会

和東保育園、
4月から認定こども園に

吉田
岡本・井上
小西・畑

2月19日、令和7年度事業の進捗状況等を調査し、併せて令和8年度当初予算の概要の説明を受けた。

令和7年度一般会計予算は総額42億6000万円、歳入27億7696万円、歳出22億8811万円となっている。

総務課

○第27回衆議院議員選挙費、解散に伴う衆議院議員選挙を2月8日に執行。投票率は70・06%。

○木造住宅耐震改修事業では、1月31日現在で耐震診断5件、簡易改修5件の補助金申請があった。

住民課

○町税は33億6003万円の収入93・58%の収納率である。

○コンビニ交付サービス事業費では、住民票142



わづかこども園

件、印鑑証明173件と昨年より交付率が伸びている。

福祉課

○障害者自立支援給付事業の扶助費に9575万654円。

○児童手当給付事業では2月支給分の受給者は127人。

○子育て応援特別給付金の申請付与が5人であった。

委員からの意見や質問

問 認定こども園、受け入れ対象は。入所申し込み、1号認定については、直接園にと書いてあるが、その他は保健福祉課となっている理由は。

答 1号認定園は、就労証明がいらぬので園で対応できる。2・3号認定については、就労証明や申請書があるので保健福祉課へ。

問 健康福祉交流センターが4月にオープンし、1年経過したが利用料の減免規程は、来年度に向けてできているか。

答 内部で協議する。

問 一般被保険者高額療養負担金の保険給付費は、何人利用しているか。

答 毎月、人数が変わるが、一定平均10人。平均3割減っている。

問 今後、少子高齢化が進む、高齢化独居老人の孤独死数は。また対策は。

答 昨年度1件。今後、課内、府、近隣市町村と検討していく。

一部事務組合議会報告

相楽広域行政組合議会

令和8年第1回定例会

日時 2月25日に開催

内容

- ・「し尿くみ取り手数料の今後の見直し、負担のあり方について」等3人の議員が一般質問。
- ・令和7年度一般会計補正予算は179万9000円を減額する。
- ・令和8年度一般会計予算総額は6億9500万円。いずれも全員賛成で可決。

相楽中部消防組合議会

令和8年第1回定例会

日時 2月25日に開催

内容

- ・副議長に和東町の畑武志議員を選任。
- ・相楽中部消防組合公告式条例の一部改正や、相楽中部消防組合行政手続条例の一部改正など13議案が提案され、いずれも可決。
- ・令和8年度一般会計予算総額は17億4990万円。賛成多数で可決。

山城病院組合議会

令和8年第1回定例会

日時 2月24日に開催

内容

- ・公平委員の選任同意や職員の給与に関する条例の一部を改正する条例、手数料徴収条例の一部を改正する条例等11議案、いずれも可決。
- ・令和7年度病院事業会計補正予算は2億2776万3000円の増額。介護老健施設事業会計補正予算は3350万円の増額。いずれも全員賛成で可決。
- ・令和8年度病院事業会計予算の収益的収入・支出は99億1662万1000円。令和8年度介護老人保健施設事業会計予算の収益的収入・支出は5億2583万1000円。いずれも賛成全員で可決。

産業常任委員会

茶源郷ポイントで

年末年始の生活を支援

高山
山本・岡田
村山・宗

2月18日令和7年度事業の執行状況について事務調査を行い、令和8年度当初予算の概要の説明を受けた。午後からは体験交流センター入口工事の完成状況の調査を行った。

まちづくり応援課

- 地域おこし協力隊・選考支援業務にかかる公募型プロポーザルでは、1社が応募された。
- 令和7年度空き家バンク紹介申込は25件、空き家新規登録8件、成約8件となった。
- ふるさと応援寄付金は、12月末現在595件、818万2000円となった。
- 路線バス対策諸経費の高齢者利用促進乗車券は、対象56件の内、申込は38件であった。
- 物価高騰緊急支援給付事業の茶源郷ポイントは、12月と1月で47%の使用

があった。

建設農政課

- 中山間地域等直接支払交付金は、申請者12団体で353万9000円を交付。
- 環境保全型農業直接支払交付金は、申請者3団体で246万1000円を交付。
- 石寺橋架け替え事業の仮設工事では、契約金4479万2000円の内、前払金1791万7000円を執行。
- 第6中山間地屋根改修工事では、契約金660万3000円の内、前払金252万円を執行。

環境衛生課

- じん芥処理費は、相楽東部広域連合負担金1億634万7000円を執行。
- 簡易水道配水及び給水費は、動力費182万3000円修繕費253万円を執行。



改修後、車の下部に余裕があることを確認

委員からの意見や質問

- 問** 企業版ふるさと応援寄付金は。
- 答** 7件で2331万円となった。
- 問** 体験交流センターの光熱水費以外の諸経費は。
- 答** 入口の工事費68万2000円が主なもの。
- 問** 町道撰原下島線の状況と今後の予定は。
- 答** 業務委託や設計の段階で、工事は令和9年度以降になる。
- 問** 野生鳥獣被害総合対策の対象動物と巡回時間は。
- 答** 猿・鹿・猪が対象で巡回は猟友会に任せているので時間は不明。
- 問** 地域力創造アドバイザーの助言や指導、課題の解決など具体的に求めるものは。
- 答** 町の現状を見て人口減少も含め幅広く課題を考えていただく。

広域連合議会報告

京都府後期高齢者医療広域連合議会

令和8年第1回定例会

- 日時 2月13日に開催
- 内容
- ・後期高齢者医療に関する条例の一部改正、広域連合議会議長の給与及び旅費に関する条例の一部改正、が提案され、いずれも可決。
 - ・令和7年度一般会計は1億6236万9000円を増額補正、特別会計は29億9914万5000円を増額補正。
 - ・令和8年度一般会計予算総額は14億9980万3000円、特別会計は4521億520万1000円。いずれも賛成多数で可決。

京都府地方税機構議会

令和8年2月定例会

- 日時 2月21日に開催
- 内容
- ・令和8年度一般会計予算総額は25億389万円。
 - ・令和7年度一般会計補正予算は2億5747万円を増額補正。
 - ・そのほか、京都府地方税機構議会会議規則一部改正に、「女性議員が出産のため議会に出席できない場合は、産前産後期間を欠席事由として取り扱うことができ」規定が提案された。いずれも可決。

相楽東部広域連合議会

令和8年第1回定例会

- 日時 3月4日に開催
- 内容
- ・相楽東部広域連合教育長の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部を改正する条例は全員賛成により可決。
 - ・令和7年度相楽東部広域連合一般会計補正予算は1636万8000円を減額。
 - ・令和8年度広域連合一般会計予算は、総額を11億978万4000円。いずれも全員賛成で可決。
 - ・教育長及び教育委員の任命について全員賛成により同意。



様々な方に、和東の「いいとこ」を語っていただくシリーズいいとこ和東「私の推し」。
今回は、カナダから移住された水谷奈々子さんです。



**「私の推し」は
和東を一望でき季節によって
見える風景も違う風景**

Q 今はどのような活動をされていますか？

本業はお茶のサプライチェーンを構築するNTeaTrading 株式会社を営んでいます。農家さんと海外のバイヤーさんを繋げるお仕事と、その際に抹茶などお茶の加工や梱包、輸出といった流通に必要な一貫したサプライチェーンを作る会社で、お茶農家さんの和東町で作ったお茶がそのまま海外に直接和東町から出荷できるシステムを提供しています。また町を活性化させたいという思いから「たいこやまカフェ」を運営しています。あとは中区の消防団、和東町手もみ保存会、茶業青年団に所属しています。

Q 和東町に住まれたきっかけは？

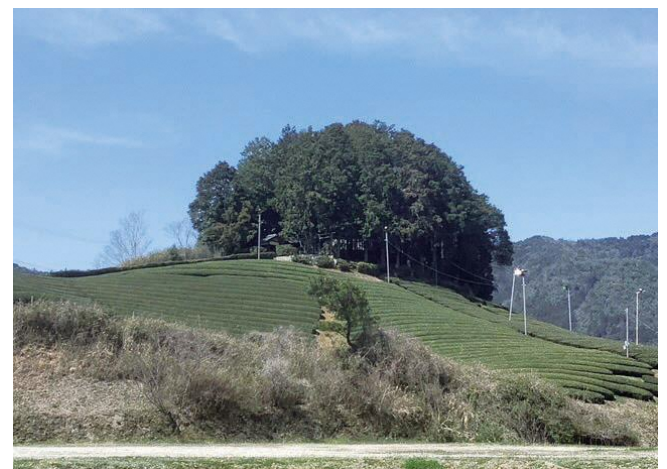
和東に来る前はカナダで日本茶カフェを運営していましたが、お茶をちゃんと学ぼうと思いたちGoogle 検索で和東茶を知って、和東町にたどり着きました。土や畑、茶樹や栽培など一からお茶を学ぶために、言わばお茶をきっかけに和東に住むことになりました。

Q 和東町に住まわれて印象は？

皆さんすごくオープンマインドっていうのかウェルカム精神があって、私みたいによそから来た者でも色々助けてくれたり帰ってきたらご近所の人や声かけてくれたり登校時の小学生が「おはよう」「行ってきます」って言うてくれたりして、ものすごくアットホームな町だと感じました。そして脈々と受け継がれた深い歴史を感じながら住んでいると日々新しい発見があります。

お茶が人を呼び寄せている。その背景に自然や人や都会との程よい距離感など本当に良いバランスの町だと思います。

(取材：井上 武津男)



たいこ山

編集後記

みどりがいっぱい。山々が笑っている。蝶が舞い、花々が一斉に咲き誇り、ツバメが飛び交う日々が今年もやって来た。

茶農家にとっては、たいへんいそがしい時期でもある。収穫の苦勞もやがて夕食時の笑顔に変わる。アメリカの野球界において大谷翔平という我が国のすばらしい青年が大活躍しており、日本の精神と慈愛心で人々を虜にしている。

欧米の個人主義社会にはない価値観を彼は示してくれている。

他方中東に目を向ければ一喜一憂状態の戦時体制であり、その中でも日本は平和を甘受している。その事は、先人達が我々に残して下さった、ありがたい諸行であり、感謝にたえない気持ちである。

すべての世界が表現の自由・戦争のない世の中になってほしいものだ。

(井上 武津男)

広報編集委員会

委員長	井上 武津男
副委員長	宗 健 司
委員	村山 一彦
委員	吉田 哲也
委員	岡田 勇

第2回定例会は、6月中旬開催予定。